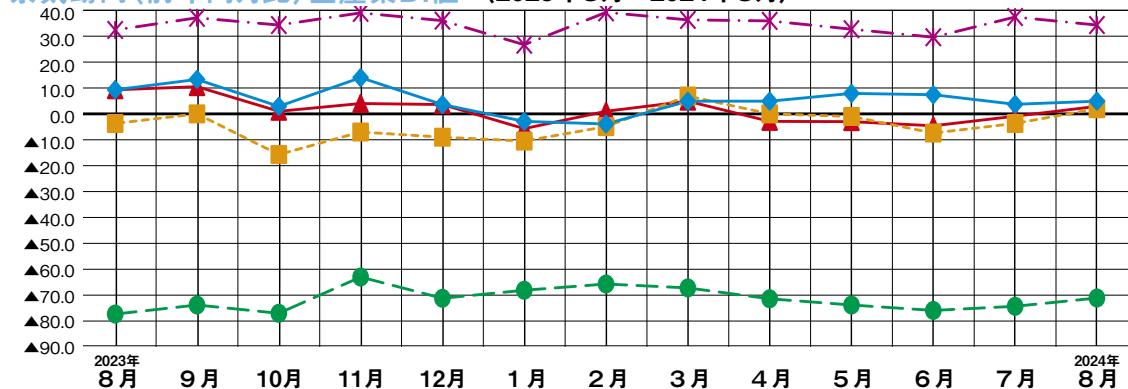


【8月の概要】

直近の景況感を示すDI値は、「売上」が1.2ポイント、「採算」が5.7ポイント、「業況」が3.8ポイント、「仕入単価」が3.2ポイント、「従業員」が3.1ポイント改善。全ての項目で改善を示した。また、先行き見通しを示すDI値も全ての項目で改善を示している。なかでも「採算」が9.3ポイント、「仕入単価」が10.1ポイントと大幅に改善。

一方コメントでは、採用難、人件費高騰、原材料高騰に苦慮する声が多く寄せられた。業種によってはコストアップした分をすぐに価格に転嫁できないという厳しい現状がある。

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2023年8月～2024年8月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
6月	7.4	▲7.4	▲4.6	▲75.9	29.6	9.3	▲2.8	3.7	▲57.4	34.3
7月	3.7	▲3.7	▲0.9	▲74.3	37.4	1.9	▲12.2	▲2.8	▲52.3	37.4
8月	4.9	2.0	2.9	▲71.1	34.3	6.9	▲2.9	2.0	▲42.2	35.3

晴れ (30≤DI)

曇りのち晴れ (15≤DI<30)

曇り (0≤DI<15)

曇りのち雨 (▲20≤DI<0)

雨 (DI<▲20)

寄せられた主なコメント

建設業	猛暑に対する熱中症予防対策として新たな商品投入を行っている。(ゼネコン) 新卒・中途採用が思うように進まない。人件費の高騰、機器・資材等の高騰により採算が悪化。(管工事業)
製造業	物価高、電気ガス等の値上げラッシュで国民が頭を悩ませているときになぜ追加利上げが発表されたのか疑問に感じる。(印刷)
卸売業	盆明けの消費の低下や高温、猛暑による秋商材の著しい品質悪化が心配される。(青果)
小売業	新車販売は対前年比91%前後で推移。物価高の影響が窺える。(自動車販売) 夏休みや里帰りなど帰省需要の拡大に伴い、プール・海水浴関連の販売や清掃用品などの販売に期待できる。(ホームセンター)
サービス業	物価高騰や人件費アップによる原価上昇の状況下において、コストアップ分を価格転嫁できていない。(警備) 求人を出してもフルタイムの応募者が無い上、入社しても長く続かず技術者の人手が不足し続けている。(看板) 佐渡金山の世界遺産登録により、観光客の増加が期待されることから、新潟市内での1泊旅行者に期待している。(タクシー) 2019年から5年間かけて部分値上げを実施した結果、原材料・営業コストの上昇・人件費増を吸収し収益は増加した。(飲食)

工場・倉庫・HACCP 対応食品工場の建築おまかせください!!

cosmo コスモ建設株式会社
システム建築事業部

コスモ建設(株)
で検索

プラン図
概算見積
無料

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 2-2-25
TEL: 025-245-7111 FAX: 025-245-7119
メールアドレス: info@cosmo-k-co.com

※日鉄物産システム建築(株)の施工会員です。

プラン
への
対応性

建築コスト
の
低減

システム建築で
事業課題に
お応えします。

建物の
信頼性

工期の
短縮